

2024 年度 (第 8 回)

自由を生き抜く実践知大賞

エントリー受付中

あなたの法政らしい活動

ご応募お待ちしております

応募締切

2024 年

9月30日(月)

賞の趣旨・目的

法政大学は教育と研究の理想を創造的に追求し、社会的責任を果たしていくために、法政大学憲章「自由を生き抜く実践知」を制定しています。この賞は法政大学憲章を体現する教育・研究等の実践を顕彰し、法政大学ブランドを更に強化、周知することを目的としています。今年度は「法政らしい活動」を対象事例とし、幅広く多様な実践事例の掘り起こしを意識して「自由を生き抜く実践知大賞」を実施します。

(廣瀬克哉総長メッセージ)

今年も「法政らしい活動」で、自由を生き抜く実践知大賞にエントリーしてみませんか。みなさん一人一人が取り組んでいる「法政らしい活動」の中には、自由を生き抜く実践知をきっと見出すことができるはず。

エントリーを通じて、あなたの「自由を生き抜く実践知」を再確認してみてください。一人でも多くの方がこの輪に加わり、大いに楽しんでくれることを楽しみにしています。

応募資格・対象事例

応募資格 ・法政大学、法政大学付属校に在職中の教員・教諭・研究員・職員
・法政大学、法政大学付属校に在学中の学生・生徒

対象事例 本学の「教員・教諭」「研究員」「職員」「学生・生徒」が取り組んでいる法政らしい活動（法政の自由な空間で生まれた自発的・主体的な行動や取組）の実践事例

※過去の「自由を生き抜く実践知大賞」で表彰された団体も、新たな取り組みとして応募することは可能とする

選定基準

法政大学憲章をより良く体現し、本学のブランド強化に寄与する取組を総長が選定する

応募方法

法政大学ホームページまたはQRコードからGoogleフォームにアクセスしご応募ください

表彰式

2024年12月14日(土) 法政大学市ヶ谷キャンパス

応募フォーム



法政大学憲章

自由を生き抜く実践知

法政大学は、近代社会の黎明期にあって、権力の意識にめざめ、法律の知識を求める多くの市井の人びとのために、無名の若者たちによって設立されました。

校歌に謳うよき師よき友が集い、人びとの権利を重んじ、多様性を認めあう「自由な学風」と、なにものにもとられることなく公正な社会の実現をめざす「進取の気象」とを、育ててきました。

建学以来のこの精神を受け継ぎ、地球社会の課題解決に貢献することこそが、本学の使命です。

その使命を全うすべく、多様な視点と先見性をそなえた研究に取り組むとともに、社会や人のために、真に自由な思考と行動を貫きとおす自立した市民を輩出します。

地域から世界まで、あらゆる立場の人びとへの共感に基づく健全な批判精神をもち、社会の課題解決につながる「実践知」を創出しつづけ、世界のどこでも生き抜く力を有するあまたの卒業生たちと力を合わせて、法政大学は持続可能な社会の未来に貢献します。

(参考：一部抜粋) 2023年度自由を生き抜く実践知大賞 受賞取り組み



賞	実践事例名	実践主体名	取り組み概要
大賞	防災ゲーム『ツナグ』の取り組み	法政大学 チーム・オレンジ	防災の重要性を広めるために、防災カードゲーム『ツナグ』を開発。イベント参加者からは好評を得て、京都先端科学大学との共同企画で英語版も制作している。 
社会の課題 解決賞	残反プロジェクト	人間環境学部 金藤正直研究会 アパレルチーム	毎年75.1万枚もの使用済衣類が廃棄される問題に着目し、(株)メルローズと連携して廃棄されるはずの生地を再利用した洋服を制作、「Makuake」での販売は目標金額を達成した。 

(個人からのエントリー事例) たくさんのエントリーをお待ちしています

応募者 ※学年は応募当時	実践事例名	取り組み概要
法学部 1年生	大学も国も超えたセバタクロ活動	中学から競技を続けるセバタクロは法政で団体が無くなっているため、練習場所の確保や大会に出るための団体探しに日々奮闘している。活動の過程で、他大学やセバタクロ発祥国タイの元代表選手との交流から得た経験の素晴らしさを伝えるべく、法政での団体復活に尽力している。
現代福祉学部 3年生	若者と大学、地方の共創で生まれる「北海道」での挑戦。	高校進学時に東京から北海道の離島への国内留学を経験。大学入学後はインターンへの参加、北海道三笠市・真狩村・音更町で地域研究を行い、自治体へ提案も行った。こうした経験から地域育成財団の代表奨学生として第1回北海道フォーラムに登壇した。

表彰式当日は視聴者参加型のオンライン投票も行われ、最多得票の取り組みは「よき師よき友が選ぶ実践知賞」として表彰されます



エントリーいただいた取り組みの中から、10組前後がノミネートに選ばれ、表彰式に招待されます。表彰式当日は、YouTubeによるLive配信も行われ、ノミネート者は会場にて各組5分間のプレゼンテーションを行います。すべてのプレゼンテーションが終わった後、視聴者も参加できるオンライン投票を行い、最多得票の取り組みは大賞や各賞とは別にその場で、「よき師よき友が選ぶ実践知賞」として表彰されます。ノミネートされた法政大学のさまざまな取り組みによるプレゼンテーションは、とても白熱しています！



法政大学キャラクター
えこびよん

みなさまからのエントリーをお待ちしています
また、表彰式当日のYouTube Live配信のご視聴
オンライン投票へのご参加よろしくお願いします

昨年の表彰式
ダイジェスト動画



お問い合わせ先
法政大学ブランディング推進チーム事務局
brandingteam@ml.hosei.ac.jp